

令和3年度
入学出願関係書類一式



学校法人 帯広大谷学園

帯広大谷高等学校

〒080-2469 帯広市西19条南4丁目35番1号

TEL 0155-33-5811・5812

FAX 0155-33-3703

- 1 願書請求(概数調査) 【FAX送信票】
- 2 推薦入学選抜試験要項
- 3 一般入学選抜試験要項
- 4 「検定料」の納入について
- 5 個人調査書
- 6 個人調査書の作成について
- 7 個人調査書記入例
- 8 副申書
- 9 推薦入学出願者一覧表
- 10 一般入学出願者一覧表
- 11 特別奨学生募集要項
- 12 部活動特別奨学生推薦書
- 13 各種大会の成績および記録
- 14 成績証明書
- 15 入学(受験)辞退届 【FAX送信票】
- 16 合格内定者の受験番号連絡について

資料

- a 入学選抜試験概要
- b 一般入学選抜試験「付帯事項」説明
- c 特別奨学生制度
- d 本校部活動顧問推薦制度
- e 入学選抜試験 日程一覧

※ 入学出願関係書類一式については、一括ファイル(PDF形式)で、
1, 5, 8, 9, 10, 12, 13, 14, 15については、別ファイル(Excel形式シート別)で、
本校ホームページよりダウンロードできます。

<http://www.obihiro-ohtani.ed.jp/>

共通

FAX送信票

送信枚数 枚 (本票を含む)

令和 年 月 日

送信先： 帯広大谷高等学校入試委員会
委員長 (教頭) 小野 茂 宛

TEL 0155-33-5811 FAX 0155-33-3703

発信者： 中学校名： _____ 中学校

発信責任者名： _____

件名： 願書請求 (概数調査)

つぎのとおり請求 (報告) します。

受験予定者数(三者面談終了後)

| 推薦入学選抜試験 | | 一般入学選抜試験 | |
|----------|----|----------|----|
| 文理 | 普通 | 文理 | 普通 |
| 名 | 名 | 名 | 名 |
| 計 | 名 | 計 | 名 |

必要願書部数(予備部数含む)

| 推薦入学選抜試験 | 一般入学選抜試験 |
|----------|----------|
| 部 | 部 |

12月上旬より入学願書等関係書類をお届けする予定です。
受験予定者数と必要願書部数を記入のうえFAXにて送信ください。
志願者がいない場合も、その旨お知らせください。

※ 文書による郵送、また送信鑑の必要はありません。

推薦入学選抜試験要項

| | |
|-------------------------|---|
| 1 募集人員 | 100名 |
| 2 出願資格 | 次の項目に該当し、本校に推薦入学を希望する生徒は、在籍中学校長の推薦を受けて出願してください。 ① 令和3年3月中学校卒業見込みの生徒（過年度卒業生は不可） ② 本校を第一志望とする生徒 ③ 心身ともに健康で、学習意欲があり向上心に富む生徒 |
| 3 出願期間 | 令和3年1月14日(休)～1月15日(金) 9時～16時 ただし、郵送の場合は1月15日(金) 必着 |
| 4 出願方法 | (1) 出願者は次のものを在籍中学校長を経由して提出してください。 ① 推薦入学願書 (本校所定の用紙) ② 入学検定料 13,000円 (銀行振込による) ③ 写真 上半身を撮影したタテ7cm×ヨコ5cmで令和2年10月以降のものを推薦入学願書に貼り付ける。 (2) 在籍中学校長は次の書類を上記(1)の書類とともに提出してください。 ① 推薦入学出願者一覧表 (本校所定の様式) ② 個人調査書 (本校所定の様式) ※郵送の場合は封書の表に「入試関係書類在中」と朱書きしてください。 |
| 5 試験期日 | 令和3年1月20日(休) 9時までに来場してください。 |
| 6 選抜方法 | 個人調査書・面接による総合選抜 |
| 7 試験会場 | 帯広大谷高等学校 |
| 8 合格内定通知 | 令和3年1月25日(月)までに本人および在籍中学校長へ通知します。 |
| 9 合格発表 | 令和3年3月15日(月) 本人および在籍中学校長へ通知するとともに、正午に本校ホームページにて受験番号を掲載します。 |
| 10 入学手続締切日 (入学金等納入日) | 令和3年2月1日(月) 15時までに、入学金等を指定口座に振り込んでください。 |
| 11 合格(内定)取消 | 次に該当した場合は、合格(内定)を取り消すことがあります。 ① 期日までに手続きを完了しない場合 ② 他校に併願していた場合 ③ 合格(内定)通知後、著しく学業が低下、もしくは非行などの生活の乱れが生じた場合 |
| 12 特別奨学生募集 | 「学力における特別奨学生」について (1) 応募資格(以下すべてに該当すること) ① 学習成績が特に優秀で、学習意欲があり、将来性が期待できること ② 学級のリーダー的存在として活躍が期待できること ③ 目的意識を持ち、大学等進学を目指していること ④ 出願時に、学習点がBランク以上であること (2) 応募方法 推薦入学願書の当該応募欄「希望します」を○でかこんでください。 (3) 採用審査結果通知 「合格内定通知」に同封して本人および在籍中学校長へ通知します。 (4) 入学後(在学中)の審査 ① 審査結果により、種別の変更・停止の可能性があります。 ② 「学力における特別奨学生」は毎年、本校指定の模擬試験を3回以上受験しなければなりません。模擬試験の結果を審査に用います。 (5) 在学生の「特別奨学生」新規採用 入学時に「学力における特別奨学生」として採用されていない生徒についても、入学後の学習成果に顕著なものがある場合「学力における特別奨学生」新規採用の可能性がります。 |
| 13 個人情報の取扱 | 個人情報に関する事項について、本校では次のとおり取り扱います。 (1) 利用目的 出願に関する書類については、次の目的にのみ使用します。 ① 推薦入学願書 入試判定の資料(出願コースなど)に利用するほか、入学手続後に必要な書類(生徒名簿・学級連絡網)の作成に使用します。 ② 通知用ラベル 合格内定通知・合格通知ならびに入学手続後諸連絡を送付する際に使用します。 (2) 個人情報の変更・削除 個人情報の変更がある場合は速やかに手続きします。 なお、本校に入学しないこととなりましたら、速やかに個人情報を削除します。 |
| 14 再出願の取扱 | 推薦入学選抜試験受験者が一般入学選抜試験に再出願する場合は、願書のみ改めて提出してください。検定料は必要ありません。 |
| 15 その他 | 授業料等に変更がある場合は、令和3年2月末までに発表します。 ※不明な点は帯広大谷高等学校にお問い合わせください。 |

一般入学選抜試験要項

| | |
|---------------------------|--|
| 1 募集人員 | 260名（推薦入学100名を含む） |
| 2 出願期間 | 令和3年1月22日(金)～1月28日(木) 9時～16時 ただし、郵送の場合は1月28日(木) 消印有効 |
| 3 出願方法 | (1) 出願者は次のものを在籍（出身）中学校長を経由して提出してください。 ① 入学願書（本校所定の用紙） ② 入学検定料 13,000円（銀行振込による） ③ 写真 真 上半身を撮影したタテ7cm×ヨコ5cmで令和2年10月以降のものを入学願書に貼り付ける。 (2) 在籍（出身）中学校長は次の関係書類を期日までに提出してください。 ① 一般入学出願者一覧表〔本校所定の様式で上記(1)の書類とともに〕 ② 個人調査書（本校所定の様式） 2月1日(月) 16時まで ③ 学習成績一覧表 2月15日(月) 16時まで ※郵送の場合は封書の表に「入試関係書類在中」と朱書きしてください。 |
| 4 試験期日 | 学力試験 令和3年2月16日(火) 9時30分（9時00分までに来場してください。） 面接試験 令和3年2月16日(火) 13時30分（昼食持参） 2月17日(水) 9時20分（9時00分までに来場してください。） 2月17日(水) 13時00分（12時40分までに来場してください。） ※面接試験はいずれかの日時を指定し、在籍（出身）中学校長を経由して連絡します。 追試験日 令和3年2月22日(月) 9時30分（9時00分までに来場してください。） |
| 5 選抜方法 | 学力試験・個人調査書・面接による総合選抜 学力試験……………英語（必須） 45分 国語・社会から一教科選択 45分 数学・理科から一教科選択 45分 面接試験……………個人面接 |
| 6 試験会場 | 帯広大谷高等学校 |
| 7 合格発表 | 令和3年3月15日(月) 本人および在籍（出身）中学校長へ通知するとともに、正午に本校ホームページにて受験番号を掲載します。 |
| 8 入学手続締切日（入学金等納入日） | 令和3年3月22日(月) 15時までに、入学金等を指定口座に振り込んでください。 |
| 9 合格の取消 | 次に該当した場合は、合格を取り消すことがあります。 ① 期日までに手続きを完了しない場合 ② 合格通知後、非行などの生活の乱れが生じた場合 |
| 10 特別奨学生募集 | 「学力における特別奨学生」について (1) 応募資格（以下すべてに該当すること） ① 学習成績が特に優秀で、学習意欲があり、将来性が期待できること ② 学級のリーダー的存在として活躍が期待できること ③ 目的意識を持ち、大学等進学を目指していること ④ 出願時に、学習点がBランク以上であること (2) 応募方法 入学願書の当該応募欄「希望します」を○でかこんでください。 (3) 採用審査結果通知 「合格通知」に同封して本人および在籍（出身）中学校長へ通知します。 (4) 入学後（在学中）の審査 ① 審査結果により、種別の変更・停止の可能性があります。 ② 「学力における特別奨学生」は毎年、本校指定の模擬試験を3回以上受験しなければなりません。模擬試験の結果を審査に用います。 (5) 在学生の「特別奨学生」新規採用 入学時に「学力における特別奨学生」として採用されていない生徒についても、入学後の学習成果に顕著なものがある場合「学力における特別奨学生」新規採用の可能性があります。 |
| 11 個人情報の取扱 | 個人情報に関する事項について、本校では次のとおり取り扱います。 (1) 利用目的 出願に関する書類については、次の目的にのみ使用します。 ① 入学願書 入試判定の資料（出願コースなど）に利用するほか、入学手続後に必要な書類（生徒名簿・学級連絡網）の作成に使用します。 ② 通知用ラベル 合格通知ならびに入学手続後諸連絡を送付する際に使用します。 (2) 個人情報の変更・削除 個人情報の変更がある場合は速やかに手続きします。 なお、本校に入学しないこととなりましたら、速やかに個人情報を削除します。 |
| 12 再出願の取扱 | 推薦入学選抜試験受験者が一般入学選抜試験に再出願する場合は、願書のみ改めて提出してください。検定料は必要ありません。 |
| 13 その他 | 授業料等に変更がある場合は、令和3年2月末までに発表します。 ※不明な点は帯広大谷高等学校にお問い合わせください。 |

「検定料」の納入について

【入学願書より一部抜粋】

- 1 検定料は、銀行振込で納入してください。
- 2 銀行振込の方法は、次のとおりです。
 - (1) 本人が、「受験票」の必要事項、「振込依頼書」および「振込済通知書」の太枠内を記入してください。
 - (2) 保護者または本人は、冊子から入学願書等を切り離し（入学願書等左端、色違いの箇所との境目にある「切りとってください」の部分で切り離す。それ以外の部分は切り離さない。）、検定料13,000円を添えて金融機関に提出してください。
 - (3) 銀行振込にあたっては、振込手数料が別途必要となります。振込手数料は、帯広信用金庫本・支店から振り込む場合は 110円、他の金融機関から振り込む場合は、各金融機関所定の手数料となります。
 - (4) 金融機関にて、「振込依頼書」および「振込済通知書」が切り離され、「受験票」に金融機関の出納印が押された入学願書等が返却されます。
 - (5) 検定料の領収書は、金融機関の出納印が押された受験票をもって代えます。
- 3 受験票に金融機関の出納印が押されていない場合、出願は認められません。
【一般入学選抜試験での再出願の場合を除く】
- 4 インターネットバンキング・ATMからの振り込みなど本校所定の方法（上記2に記載の方法）以外での検定料の納入による出願は認められません。
- 5 検定料の納入受付期限
 - (1) 推薦入学選抜試験の検定料 令和3年1月15日（金）
 - (2) 一般入学選抜試験の検定料 令和3年1月28日（木）

個人調査書

| | |
|------|---|
| 受験番号 | ※ |
|------|---|

| | | | | | | | | | | |
|-------------------|---------------------------------|-----|-----------------|------------------------|--------------|-------------------|----------------------|---------|-----------|--|
| 出願先高等学校 | 帯 広 大 谷 高 等 学 校 全 日 制 課 程 普 通 科 | | | | | | | | | |
| 1 学籍の記録 | 学校名及び所在地 | | | | | | | | | |
| | ふりがな | 氏名 | 平成 年 月 日生 (性別) | | | 卒業年月 | 平成 年 月 卒業 令和 卒業見込 | | | |
| | 備考 (転学の記録など) | | | | | | | | | |
| 2 各教科の学習の記録 | 評 定 | | | 4 出欠の記録 | 項目 | 出席しなければ ならない日数 | 欠席日数 | 欠席の主な理由 | | |
| | 学年 | 1 | 2 | | 3 | 1 | | | | |
| | 国語 | | | | | 2 | | | | |
| | 社会 | | | | | 3 | | | | |
| | 数 学 | | | | 5 特別活動の記録 | 第1学年 | | | | |
| | 理 科 | | | | | 第2学年 | | | | |
| | 音 楽 | | | | | 第3学年 | | | | |
| | 美 術 | | | | | | | | | |
| | 保 健 体 育 | | | | | | | | | |
| | 技 術 ・ 家 庭 | | | | | | | | | |
| | 外 国 語 | | | | | | | | | |
| | 評定の合計 | ㊦ | | | | | | | | |
| | | ㊧ | | | | | | | | |
| | | ㊨ | | | | | | | | |
| | 選 択 教 科 | 国語 | | | | 6 第3学年の行動の記録 | 基本的な生活習慣 | | 思いやり・協力 | |
| | | 社会 | | | | | 健康・体力の向上 | | 生命尊重・自然愛護 | |
| | | 数 学 | | | | | 自主・自律 | | 勤労・奉仕 | |
| | | 理 科 | | | | | 責任感 | | 公正・公平 | |
| | | 音 楽 | | | | | 創意工夫 | | 公共心・公德心 | |
| | | 美 術 | | | | | | | | |
| 保 健 体 育 | | | | | | | | | | |
| 技 術 ・ 家 庭 | | | | | | | | | | |
| 外 国 語 | | | | 7 総合所見及び指導上参考となる諸事項 | | | | | | |
| 第3学年の学習に関する所見 | | | | | | | | | | |
| 3 総合的な学習の時間の記録 | | | | | 作成年月日 | 令和 年 月 日 | | | | |
| | | | | | 記入者氏名 | | | | | |
| | | | | | 中学校長名 | 中学校 | | | | |

※印の欄は記入しないこと。



個人調査書の作成について

- 1 本校ホームページより個人調査書の様式（Excel形式）がダウンロードできます。
- 2 裏面については、印刷する必要はありません。
- 3 **1の欄**の「備考」には、外国から帰国した生徒についても、その旨を記入してください。
- 4 **2の欄**は、次により記入してください。
 - (1) 「評定の欄は、次により記入してください。
 - ア 第1学年及び第2学年については、生徒指導要録に記載されているものに基づいて記入してください。
 - イ 第3学年については、出願の時点における学習状況を踏まえて記入してください。
 - ウ 「評定の合計」の欄は、次により記入してください。
 - (ア) ㉞の欄には、その学年の各教科の評定の合計を記入してください。
 - (イ) ㉟の欄には、㉞の欄に記入した数を、第1学年及び第2学年についてはそれぞれ2倍した数を、第3学年については3倍した数を記入してください。
 - (ウ) ㊱の欄には、㉟の欄に記入した数の全学年の総和（最高315、最低63）を記入してください。
 - エ 「選択教科」の欄には、A、B、Cの3段階で評定を記入し、選択しなかった教科については、斜線を引いてください。
 - (2) 「第3学年の学習に関する所見」の欄には、第3学年における観点別学習状況の各教科の評価を含め、各教科全体を通して見られる特徴などにおいて、特に顕著な事項について記入してください。
（注 選抜の参考としますので、詳細に記入してください。）
- 5 **3の欄**には、第3学年の総合的な学習の時間における学習活動の内容、並びに出願者がその学習活動を通して身に付けた力などについての顕著な事項を記入してください。
（注 選抜の参考としますので、詳細に記入してください。）
- 6 **4の欄**の「欠席の主な理由」の欄は、具体的に記入してください。
（注 クラブチームでの大会参加等による欠席についても明記してください。）
- 7 **5の欄**には、例えば、特別活動における学級・生徒会の委員経験、学校行事の活動状況などを記入してください。
- 8 **6の欄**は、第3学年について出願の時点までの状況を踏まえて記入してください。
- 9 **7の欄**には、個人調査書の1から6までの各欄に記載されていない事項、例えば、出願者の特徴・特技、学校内外における奉仕活動、表彰を受けた行為や活動（文化活動・スポーツ活動等）、出願者の成長に関わる総合的な所見など、出願者の長所を把握する上で参考となるような事柄や進歩の状況について記入してください。
（注 特に、「付帯事項」該当者の部活動に関する件については、詳細に記入してください。）
- 10 **過年度卒業生**については、生徒指導要録に基づいて記入してください。ただし、2の「第3学年の学習に関する所見」の欄及び3の欄は、斜線を引いてください。
- 11 **欠席日数の多い生徒**については、「個人調査書」にできるだけ詳しく記載してください。なお、「個人調査書」に書ききれない場合、あるいは特別な事情がある生徒（推薦入学希望者は3年間の欠席合計が21日以上の場合必ず）について、別紙「副申書」に記入してください。
- 12 **受験番号**は、本校で記入します。

注 公立高等学校と異なる部分は、上記、4(2)の注・5の注・6の注・9・9の注・11・12となっています。

記入例

個人調査書

受験番号 ※ 記入しないでください。

| | | | | | | | | | | |
|-------------------|---------------------------|------------------------------|----|---------------------------|---|--------------|-----------|--------------------|------------------------------------|-----|
| 出願先高等学校 | | 帯広大谷高等学校 全日制課程普通科 | | | | | | | | |
| 1 学籍の記録 | 学校名及び所在地 | 帯広市立帯広第十中学校 帯広市西19条南4丁目35番1号 | | | | | | | | |
| | ふりがな | おおたに いちろう | | | 卒業年月 | 平成 3年3月 | 卒業 | | | |
| | 氏名 | 大谷 一郎 | | | 令和 | 卒業見込 | | | | |
| 備考（転学の記録など） | | 外国から転入した生徒についても記入してください。 | | | | | | | | |
| 2 各教科の学習の記録 | 評 定 | | | 4 出欠の記録 | 項目 | 出席しなければならぬ日数 | 欠席日数 | 欠席の主な理由 | | |
| | 学年 | 1 | 2 | | 3 | 1 | 235 | 3 | 風邪3 | |
| | 2 | 4 | 5 | | 4 | 2 | 235 | 10 | 入院10 | |
| | 教科 | 3 | 4 | 4 | 3 | 173 | 2 | クラブチーム（サッカー）の大会参加2 | | |
| | 国語 | 4 | 5 | 4 | 5 特別活動の記録 | 第1学年 | | | ◎特別活動：学級・生徒会の委員 学校行事の活動状況等 | |
| | 社会 | 4 | 3 | 4 | | 第2学年 | | | ◎特別活動：学級・生徒会の委員 学校行事の活動状況等 | |
| | 数学 | 4 | 4 | 4 | | 第3学年 | | | ◎特別活動：学級・生徒会の委員 学校行事の活動状況等 | |
| | 理科 | 3 | 4 | 5 | | 評定の合計 | | | ㊦ 34 35 36 ㊧ 68 70 108 ㊨ 246 | |
| | 音楽 | 4 | 4 | 3 | | 国語 | | | | |
| | 美術 | 3 | 4 | 3 | | 社会 | | | | |
| | 保健体育 | 5 | 4 | 5 | | 数学 | | | | |
| | 技術・家庭 | 3 | 3 | 4 | | 理科 | | | | |
| | 外国語 | 4 | 4 | 4 | | 音楽 | | | | |
| | 評定の合計 | ㊦ | 34 | 35 | | 36 | 美術 | | | A B |
| | ㊧ | 68 | 70 | 108 | | 保健体育 | | | | |
| ㊨ | 246 | | | 技術・家庭 | | | | | | |
| 国語 | | | | 外国語 | | | | | | |
| 社会 | | | | 第3学年の学習に関する所見 | | | | | | |
| 数学 | | | | ◎選抜の参考としますので、詳細に記入してください。 | | | | | | |
| 理科 | | | | ◎選抜の参考としますので、詳細に記入してください。 | | | | | | |
| 音楽 | | | | ◎選抜の参考としますので、詳細に記入してください。 | | | | | | |
| 美術 | | | | ◎選抜の参考としますので、詳細に記入してください。 | | | | | | |
| 保健体育 | | | | ◎選抜の参考としますので、詳細に記入してください。 | | | | | | |
| 技術・家庭 | | | | ◎選抜の参考としますので、詳細に記入してください。 | | | | | | |
| 外国語 | | | | ◎選抜の参考としますので、詳細に記入してください。 | | | | | | |
| | | | | 6 第3学年の行動の記録 | 基本的な生活習慣 | ○ | 思いやり・協力 | | | |
| | | | | | 健康・体力の向上 | | 生命尊重・自然愛護 | | | |
| | | | | | 自主・自律 | | 勤労・奉仕 | ○ | | |
| | | | | 責任感 | ○ | 公正・公平 | ○ | | | |
| | | | | 創意工夫 | | 公共心・公德心 | | | | |
| | | | | 7 総合所見及び指導上参考となる諸事項 | ◎出願者の特徴・特技、学校内外における奉仕活動、表彰を受けた行為や活動（文化活動・スポーツ活動等）、出願者の成長にかかわる総合的な所見など、出願者の長所を把握する上で参考になるような事柄を記入してください。 | | | | | |
| | | | | | ◎【一般入試の場合】 本校で示す選考ラインに達しておらず、付帯事項で部活動の項目に該当する場合は、部における活動状況を詳細に記入してください。 | | | | | |
| | | | | | ◎【一般入試の場合】 本校で示す選考ラインに達しておらず、付帯事項で部活動の項目に該当する場合は、部における活動状況を詳細に記入してください。 | | | | | |
| 3 総合的な学習の時間の記録 | ◎選抜の参考としますので、詳細に記入してください。 | | | | | | | | | |
| | 作成年月日 | 令和 3年 1月 10日 | | | | | | | | |
| | 記入者氏名 | 帯広次郎 | | | | | | | | |
| 中学校長名 | 帯広市立帯広第十中学校 十勝三郎 印 | | | | | | | | | |

㊦㊧㊨の欄には、その学年の各教科の評定合計を2倍した数、第三学年については3倍した数を記入してください。

推薦入試の場合
三年間の欠席合計が1日以上の場合は、別紙「副申書」にその詳細を記入してください。

※印の欄は記入しないこと。

◎特に説明する事項がある場合は、別紙「副申書」に記入してください。
◎この調査書に書ききれない場合は、別紙「副申書」に記入してください。
◎ゴム印使用可

推 薦

No. _____

推薦入学出願者一覧表

令和 3 年 月 日

帯広大谷高等学校
校長 大 西 正 宏 様

中学校

校 長 印

本校第3学年在学中のつぎの生徒は、専願であり心身ともに健康で、学習意欲があり、向上心に富む生徒です。

以上のことから、貴校への入学が適当と認められますので推薦いたします。

| No. | 出 願 者 氏 名 | 性 別 | 志望コース | 備 考 |
|-----|-----------|-----|---------|-----|
| 1 | | 男・女 | 文理 ・ 普通 | |
| 2 | | 男・女 | 文理 ・ 普通 | |
| 3 | | 男・女 | 文理 ・ 普通 | |
| 4 | | 男・女 | 文理 ・ 普通 | |
| 5 | | 男・女 | 文理 ・ 普通 | |
| 6 | | 男・女 | 文理 ・ 普通 | |
| 7 | | 男・女 | 文理 ・ 普通 | |
| 8 | | 男・女 | 文理 ・ 普通 | |
| 9 | | 男・女 | 文理 ・ 普通 | |
| 10 | | 男・女 | 文理 ・ 普通 | |

※ 性別・志望コースを○でかこんでください。

| 出 願 者 数 | | 男 | 女 | 計 |
|------------------|-----|---|---|---|
| | 文 理 | 人 | 人 | 人 |
| | 普 通 | 人 | 人 | 人 |
| | 合 計 | 人 | 人 | 人 |

(複数枚にわたる場合、総数を記入してください。)

一般

No. _____

一般入学出願者一覧表

令和 3 年 月 日

帯広大谷高等学校
校長 大西正宏様

中学校

校長 印

| No. | 出願者氏名 | 性別 | 志望コース | 受験選択教科 | | 付帯事項 該当欄 | 備考 |
|-----|-------|-----|-------|--------|-------|-------------|----|
| 1 | | 男・女 | 文理・普通 | 国語・社会 | 数学・理科 | | |
| 2 | | 男・女 | 文理・普通 | 国語・社会 | 数学・理科 | | |
| 3 | | 男・女 | 文理・普通 | 国語・社会 | 数学・理科 | | |
| 4 | | 男・女 | 文理・普通 | 国語・社会 | 数学・理科 | | |
| 5 | | 男・女 | 文理・普通 | 国語・社会 | 数学・理科 | | |
| 6 | | 男・女 | 文理・普通 | 国語・社会 | 数学・理科 | | |
| 7 | | 男・女 | 文理・普通 | 国語・社会 | 数学・理科 | | |
| 8 | | 男・女 | 文理・普通 | 国語・社会 | 数学・理科 | | |
| 9 | | 男・女 | 文理・普通 | 国語・社会 | 数学・理科 | | |
| 10 | | 男・女 | 文理・普通 | 国語・社会 | 数学・理科 | | |
| 11 | | 男・女 | 文理・普通 | 国語・社会 | 数学・理科 | | |
| 12 | | 男・女 | 文理・普通 | 国語・社会 | 数学・理科 | | |
| 13 | | 男・女 | 文理・普通 | 国語・社会 | 数学・理科 | | |
| 14 | | 男・女 | 文理・普通 | 国語・社会 | 数学・理科 | | |
| 15 | | 男・女 | 文理・普通 | 国語・社会 | 数学・理科 | | |
| 16 | | 男・女 | 文理・普通 | 国語・社会 | 数学・理科 | | |
| 17 | | 男・女 | 文理・普通 | 国語・社会 | 数学・理科 | | |
| 18 | | 男・女 | 文理・普通 | 国語・社会 | 数学・理科 | | |
| 19 | | 男・女 | 文理・普通 | 国語・社会 | 数学・理科 | | |
| 20 | | 男・女 | 文理・普通 | 国語・社会 | 数学・理科 | | |

- ※ 性別・志望コース・受験選択教科は、それぞれいずれかを○でかこんでください。
- ※ 付帯事項に該当する生徒については、付帯事項該当欄に○印をつけてください。
- ※ 再出願者については、備考欄に『再出願』と記入してください。

| 出願者数 | | 男 | 女 | 計 |
|------|----|---|---|---|
| | 文理 | 人 | 人 | 人 |
| | 普通 | 人 | 人 | 人 |
| | 合計 | 人 | 人 | 人 |

(複数枚にわたる場合、総数を記入してください。)

特別奨学生募集要項

1 対象者

当該年度に中学校を卒業し、品行方正にして、かつ次の各項のいずれかに該当する生徒

- (1) 学業成績が優秀または優良で、今後さらにその資質の向上について嘱望される生徒
- (2) 学業成績が優良で、部活動等に優れた技能を有し、今後さらにその伸長が期待される生徒
- (3) 学業成績が優良で、家庭の経済的な事由により、学資支弁が困難であると判断される生徒

2 応募資格

- (1) 学力における特別奨学生（以下のすべてに該当すること） 種別：第一種～第四種
 - ① 学力成績が特に優秀で、学習意欲があり、将来性が期待できること
 - ② 学級のリーダー的存在として活躍が期待できること
 - ③ 目的意識を持ち、大学等進学を目指していること
- (2) 部活動における特別奨学生（以下のすべてに該当すること） 種別：第一種～第五種
 - ① 基本的な生活習慣・礼節が身につけており、学習意欲が旺盛で、チームおよび学級のリーダー的存在として活躍が期待できること
 - ② 本校部活動顧問の推薦を得られていること
 - ③ 全道大会上位水準に位置し、その将来性が高く評価されていること

3 奨学金の種別・給費額および返還義務

| 種別 | 給 費 額 | | 返還義務 |
|-----|----------|--------------------------------------|------|
| 第一種 | 入学金 | 入学金全額に相当する額の給費 | なし |
| | 授業料 | 授業料から就学支援金等（備考参照）を除いた額の給費 | |
| 第二種 | 入学金 | 入学金から公立高校の入学金を差し引いた額の給費 | なし |
| | 授業料 | 第一種の給費額から公立高校の授業料負担額（備考参照）を差し引いた額の給費 | |
| 第三種 | 入学金 | 入学金の2分の1に相当する額の給費 | なし |
| | 授業料 | 第一種の給費額の2分の1に相当する額の給費 | |
| 第四種 | 入学金 | 入学金の3分の1に相当する額の給費 | なし |
| | 授業料 | 第一種の給費額の3分の1に相当する額の給費 | |
| 第五種 | 年間5万円の給費 | | なし |

備考：「高等学校等就学支援金」および「私立高等学校授業料軽減制度」について公的な授業料支援制度により支援される額が異なりますので、給費額が異なります。詳しくは入学前の「特別奨学生説明会」にて説明します。

4 応募受付期間

- (1) 推薦入学 令和2年1月14日（木）から1月15日（金）まで
- (2) 一般入学 令和2年1月22日（金）から1月28日（木）まで

（裏面へ続く）

5 応募手続

- (1) 「学力」 「学力」で特別奨学生に応募する生徒は、推薦または一般入学選抜試験願書の所定欄に、その旨を記入してください。
- (2) 「部活動」 「部活動」で特別奨学生に応募する生徒の在籍中学校長は、推薦入学出願手続きとは別に、次の関係書類を12月11日（金）までに提出してください。
 - ① 部活動特別奨学生推薦書 本校所定用紙
 - ② 各種大会の成績および記録 本校所定用紙
 - ③ 成績証明書 本校所定用紙

6 採用決定通知

- (1) 推薦入学 令和3年1月25日（月）までに本人および在籍中学校長に通知します。
- (2) 一般入学 令和3年3月15日（月）に本人および在籍中学校長に通知します。

7 採用者手続

採用決定者は本校の指定する日時に保護者同伴のうえ来校し、誓約書の提出その他所定の手続きを完了してください。

8 資格の停止

特別奨学生が次の項目のいずれかに該当するときは、その資格を失い奨学金の給費を停止されることがあります。

- (1) 入学後、学校内外の規律を乱し性向状態が思わしくないとき
- (2) 学業成績が低下し、特別奨学生に適さないと判断されたとき
- (3) 所属の部を正当な理由がなく休部、または退部したとき
- (4) 経済的事由により特別奨学生に選考された場合、その原因となった事態が解消されたとき
- (5) 本人が特別奨学生を辞退したとき
- (6) 他校へ転校したとき
- (7) その他特別奨学生として適当でないと認められたとき

9 入学後（在学中）の審査

- (1) 審査結果により、種別の変更・停止の可能性があります。
- (2) 「学力における特別奨学生」は、本校指定の模擬試験を年3回以上受験しなければなりません。試験の結果を審査に用います。

10 在学中の「特別奨学生」新規採用

入学時に「学力における特別奨学生」として採用されていない生徒についても、入学後の学習成果に顕著なものがある場合「学力における特別奨学生」新規採用の可能性があります。

部活動特別奨学生推薦書

令和 2 年 月 日

帯広大谷高等学校
校長 大西正宏様

中学校

校長

印

本校第3学年在学中のつぎの生徒は、貴校入学を志望し、かつ応募資格に該当してお
特別奨学生に相当と認められますので推薦いたします。

| No. | 応募者氏名 | 性別 | 所属部 | 備考 |
|-----|-------|-----|-----|----|
| 1 | | 男・女 | | |
| 2 | | 男・女 | | |
| 3 | | 男・女 | | |
| 4 | | 男・女 | | |
| 5 | | 男・女 | | |

特別奨学生（部活動）

成績証明書

令和 2 年 月 日

帯广大谷高等学校
校長 大西正宏様

中学校

校長

印

応募者氏名 _____

各教科の評定

(令和2年 月現在)

| 教科 学年 | 国語 | 社会 | 数学 | 理科 | 音楽 | 美術 | 保健 体育 | 家庭 技術 | 外国 語 | 評定の合計 | |
|----------|----|----|----|----|----|----|----------|----------|---------|-------|-----|
| | | | | | | | | | | 計 | 合計 |
| 1年 | | | | | | | | | | | × 2 |
| 2年 | | | | | | | | | | | × 2 |
| 3年 | | | | | | | | | | | × 3 |

評定合計 _____ ランク _____

出欠の記録

(令和2年 月現在)

| 項目 学年 | 出席しなければ ならない日数 | 欠席日数 | 欠席の主な理由 |
|----------|-------------------|------|---------|
| 1年 | | | |
| 2年 | | | |
| 3年 | | | |

以上、成績および出欠統計に相違ないことを証明いたします。

共通

FAX送信票

送信枚数 枚 (本票を含む)

令和 3 年 月 日

送信先： 帯広大谷高等学校

校長 大西正宏 宛

TEL 0155-33-5811 FAX 0155-33-3703

発信者： 中学校名： _____ 中学校

発信責任者名： _____

件名： 入学（受験）辞退届

つぎの生徒は、貴校への入学（受験）を辞退させていただきます。

| No. | 受験番号 | 受験者氏名 | No. | 受験番号 | 受験者氏名 |
|-----|------|-------|-----|------|-------|
| 1 | | | 21 | | |
| 2 | | | 22 | | |
| 3 | | | 23 | | |
| 4 | | | 24 | | |
| 5 | | | 25 | | |
| 6 | | | 26 | | |
| 7 | | | 27 | | |
| 8 | | | 28 | | |
| 9 | | | 29 | | |
| 10 | | | 30 | | |
| 11 | | | 31 | | |
| 12 | | | 32 | | |
| 13 | | | 33 | | |
| 14 | | | 34 | | |
| 15 | | | 35 | | |
| 16 | | | 36 | | |
| 17 | | | 37 | | |
| 18 | | | 38 | | |
| 19 | | | 39 | | |
| 20 | | | 40 | | |

※ 文書による郵送、また送信鑑の必要はありません。

合格内定者の受験番号連絡について

1 推薦入学選抜試験結果通知の郵送に先立ち、「合格内定者の受験番号を」を「電子メール」で当該中学校へご連絡させていただきます。

※ ご依頼をいただいた中学校様へ実施します。

2 ご希望される場合は、御校のメールアドレスをご連絡ください。

(1) 次の様式で、本校へメール送信してください。

件名： 推薦入試内定者番号連絡依頼

本文： ○○○立○○○中学校

送信先アドレス：

office@obihiro-ohtani.ed.jp

(2) 追って、御校へ「連絡依頼」の確認メールを返信させていただきます。

3 「電子メール」による連絡は、1月22日（金）9時以降を予定しています。

問い合わせ先

帯広大谷高等学校 入試委員会委員長（教頭） 小野 茂

〒080-2469 帯広市西19条南4丁目35番1号

TEL 0155-33-5811・5812

FAX 0155-33-3703

E-mail **office@obihiro-ohtani.ed.jp**

資料

令和3年度 帯広大谷高等学校入学選抜試験概要

1 募集人数

- (1) 総定員 260名 (文理コース 70名程度、 普通コース 190名程度)
- (2) 選抜試験別の内訳
推薦入学選抜試験 100名、 一般入学選抜試験 160名

2 選抜方法

| | |
|----------|--|
| 推薦入学選抜試験 | 個人調査書・面接試験の総合選抜。個人調査書は学習点・出席状況・部活動※等を審査する。面接試験では、最近の世の中の出来事の感想も聞く。 |
| 一般入学選抜試験 | <p>学力試験・個人調査書・面接試験の総合選抜</p> <p>① 学力試験 英語 (必須) 配点100点 (45分) 国語・社会から1教科選択 配点100点 (45分) 数学・理科から1教科選択 配点100点 (45分) ※選択教科は、得点調整を行うことがある。 ※学力試験終了後、全教科の解答例を本校ホームページで公開する。</p> <p>② 面接試験 個人面接とし、試験第1日目午後・第2日目午前・第2日目午後のいずれかの日程で行う。</p> <p>③ 判定比率 学力試験：個人調査書 (学習点) = 6 : 4</p> |

3 選考ライン (学習点)

(1) 推薦入学選抜試験

| コース | 選考ライン | |
|-----|---------------|----------------|
| 文理 | Dランク以上 | 3年間で評定「1」がないこと |
| 普通 | Gランク以上 | 3年間で評定「1」がないこと |

(2) 一般入学選抜試験

| コース | 選考ライン | 付帯事項 |
|-----|---------------------------------|---|
| 文理 | Dランク以上 3年間で評定「1」がないこと | D ランク未満の場合でも次の条件に該当すれば D ランクに位置づける。 ○ 3年間の国・社・数・理・英の評定平均値が 4.0 以上 |
| 普通 | Gランク以上 3年間で評定「1」がないこと | H ランクの場合でも次のいずれかに該当すれば G ランクに位置づける。 ① 3年間の欠席日数が10日未満 ② 部活動で優秀な成績を残すか、将来有望との推薦があり、本校その部活動を継続する意志があること。 |

4 副申書の提出

(1) 推薦入学選抜試験

- ① 個人調査書に書き切れない特別な事由がある場合には、内容を詳細に記入する。
② 3年間の欠席日数が21日以上ある場合には、理由を詳細に記入する。

(2) 一般入学選抜試験

- ① 個人調査書に書き切れない特別な事由がある場合には、内容を詳細に記入する。

一般入学選抜試験「付帯事項」説明

1 付帯事項

| コース | 選考ライン | 付帯事項 |
|-----|---------------------------------|---|
| 文理 | Dランク以上 3年間で評定「1」がないこと | D ランク未満の場合でも次の条件に該当すれば D ランクに位置づける。 ○ 3年間の国・社・数・理・英の評定平均値が 4.0 以上 |
| 普通 | Gランク以上 3年間で評定「1」がないこと | H ランクの場合でも次のいずれかに該当すれば G ランクに位置づける。 ① 3年間の欠席日数が10日未満 ② 部活動で優秀な成績を残すか、将来有望との推薦があり、本校入学後もその部活動を継続する意志があること。 |

2 「部活動」に関する説明

- (1) 部活動の範囲は、中体連・中文連に加盟している部《外部団体(少年団等)も含める》であること。
- (2) 「優秀な成績」の解釈範囲（以下の項目のいずれかに該当すること）

| | | |
|-----|----|--|
| 体育系 | 団体 | 各種大会の十勝大会でベスト4以上の成績を収め、レギュラー（大会規則で示されたメンバー）であった。 |
| | 個人 | 各種大会の十勝大会でベスト8以上の成績を収めた（シングルス・ダブルスを問わない）。 |
| 文化系 | 団体 | 全道大会に出場し、活動の中心的役割を果たした。 |
| | 個人 | 全道大会に出場・出品し、入賞した。 |

- (3) 「将来有望」の解釈範囲（以下の項目のいずれかに該当すること）

| | | |
|-----|----|---|
| 体育系 | 団体 | 各種大会で十勝大会・方面別予選を含めてそのチームの中心的役割を果たし、将来の伸長が期待できると顧問・担任が判断できる。 |
| | 個人 | 各種大会の十勝大会でベスト16以上の成績を収め、将来の伸長が期待できると顧問・担任が判断できる（シングルス・ダブルスを問わない）。 |
| 文化系 | 団体 | 活動の中心的役割を果たし、将来の伸長が期待できると顧問・担任が判断できる。 |
| | 個人 | 各種大会で入賞し、将来の伸長が期待できると顧問・担任が判断できる。 |

3 「3年間の欠席日数が10日未満」の説明

- (1) 病欠（入院）・家庭の事情等もこの欠席に含む。
- (2) 忌引は含まない。

令和3年度 帯広大谷高等学校特別奨学生制度

1 種別・給費額および返還義務

| 種別 | 給 費 額 | | 返還義務 |
|-----|----------|--------------------------------------|------|
| 第一種 | 入学金 | 入学金全額に相当する額の給費 | なし |
| | 授業料 | 授業料から就学支援金等（備考参照）を除いた額の給費 | |
| 第二種 | 入学金 | 入学金から公立高校の入学金を差し引いた額の給費 | なし |
| | 授業料 | 第一種の給費額から公立高校の授業料負担額（備考参照）を差し引いた額の給費 | |
| 第三種 | 入学金 | 入学金の2分の1に相当する額の給費 | なし |
| | 授業料 | 第一種の給費額の2分の1に相当する額の給費 | |
| 第四種 | 入学金 | 入学金の3分の1に相当する額の給費 | なし |
| | 授業料 | 第一種の給費額の3分の1に相当する額の給費 | |
| 第五種 | 年間5万円の給費 | | なし |

備考：「高等学校等就学支援金」および「私立高等学校授業料軽減制度」について
 公的な授業料支援制度により支援される額が違いますので、給費額が違います。
 詳しくは入学前の「特別奨学生説明会」にて説明します。

2 応募資格

- (1) 学力における特別奨学生（以下の項目すべてを満たすこと）
 - ① 学業成績が特に優秀で、学習意欲があり、将来性が期待できること
 - ② 学級のリーダー的存在として活躍が期待できること
 - ③ 目的意識を持ち、大学等進学を目指していること
- (2) 部活動における特別奨学生（以下の項目すべてを満たすこと）
 - ① 基本的な生活習慣・礼節が身につけており、学習意欲が旺盛であること
 - ② チームおよび学級のリーダー的存在として活躍が期待できること
 - ③ 本校部活動顧問の推薦を得られていること
 - ④ 全道大会上位水準に位置し、その将来性が高く評価されていること

3 応募対象ランクおよび審査

(1) 推薦入学選抜試験

| 種別 | 学力における特別奨学生 | | | 部活動における特別奨学生 | | |
|-----|-------------|---------|----|--------------|-------|----|
| | 評定ランク | 学習点 | 審査 | 評定ランク | 学習点 | 審査 |
| 第一種 | A 1 | 306～315 | なし | F以上 | 196以上 | あり |
| 第二種 | A 2 | 296～305 | なし | G以上 | 176以上 | あり |
| 第三種 | B 1 | 286～295 | なし | G以上 | 176以上 | あり |
| 第四種 | B 2 | 276～285 | なし | G以上 | 176以上 | あり |
| 第五種 | | | | G以上 | 176以上 | あり |

(2) 一般入学選抜試験

| 種別 | 学力における特別奨学生 | | |
|-----|-------------|---------|----|
| | 評定ランク | 学習点 | 審査 |
| 第一種 | A | 296～315 | あり |
| 第二種 | A・B | 276～315 | あり |
| 第三種 | | | あり |
| 第四種 | | | あり |

(3) 入学後（在学中）の審査

- ① 審査結果により、種別の変更・停止の可能性があります。
- ② 「学力における特別奨学生」は本校指定の模擬試験を年3回以上受験してもらい、試験の結果を審査に用います。

（裏面に続く）

4 在学中の「特別奨学生」新規採用

入学時に「学力における特別奨学生」として採用されていない生徒についても、入学後の学習成果に顕著なものがある場合「学力における特別奨学生」新規採用の可能性がります。

5 その他

- (1) 東日本大震災で被災したと認められる生徒については「第一種特別奨学生」として採用します。
- (2) 学校法人帯広大谷学園音更大谷幼稚園を卒園した生徒については、入学金の2分の1に相当する額の奨学金を給費（返還義務なし）します。

「学力における特別奨学生」および「部活動における特別奨学生」との併用はできません。

その他奨学金制度

1 菩提樹奨学金

真宗大谷派北海道教区第十七組・第十八組（十勝管内真宗大谷派寺院）・帯広別院および趣旨に賛同する有志により設立された基金より、経済的に就学困難で学業等に優れた生徒に対し奨学金を給費（返還義務なし）します。

2 真宗大谷派「東本願寺奨学金」

真宗大谷派東本願寺より、経済的に就学困難で学業等に優れた生徒に対し奨学金を給費（返還義務なし）します。

いずれも入学後の手続き・審査のうえ採用を決定します。

本校部活動顧問推薦制度

1 対象

推薦入学選抜試験出願者

2 対象者の条件

次の項目すべてを満たすこと

- ① 部活動《外部団体（少年団等）も含める》に所属していること。
- ② 本校入学後も部活動を継続する意志があること。
- ③ 本校部活動顧問の推薦を得られていること。

3 手続き

本制度による別途手続きは不要。

入学選抜試験 日程一覧

【推薦入学選抜試験】

| | |
|---------|------------------------|
| 出願期間 | 1月14日(木)～15日(金) 9時～16時 |
| 試験期日 | 1月20日(水) |
| 合格内定通知 | 1月25日(月)まで |
| 合格発表 | 3月15日(月) 正午 |
| 入学手続締切日 | 2月 1日(月) 15時まで |

【一般入学選抜試験】

| | |
|----------|------------------------|
| 出願期間 | 1月22日(金)～28日(木) 9時～16時 |
| 関係書類提出期限 | |
| 個人調査書 | 2月 1日(月) 16時まで |
| 学習成績一覧表 | 2月15日(月) 16時まで |
| 試験期日 | |
| 学力試験 | 2月16日(火) |
| 面接試験 | 2月16日(火) 午後 |
| | 2月17日(水) 午前 |
| | 2月17日(水) 午後 |
| | } いずれかの日時 |
| 追試験日 | 2月22日(月) |
| 合格発表 | 3月15日(月) 正午 |
| 入学手続締切日 | 3月22日(月) 15時まで |

【特別奨学生(部活動)応募】

| | |
|--------------|-------------------------|
| 関係書類提出期限 | 12月11日(金) |
| 部活動特別奨学生推薦書 | 推薦会議日程の都合がある場合はご連絡ください。 |
| 各種大会の成績および記録 | |
| 成績証明書 | |